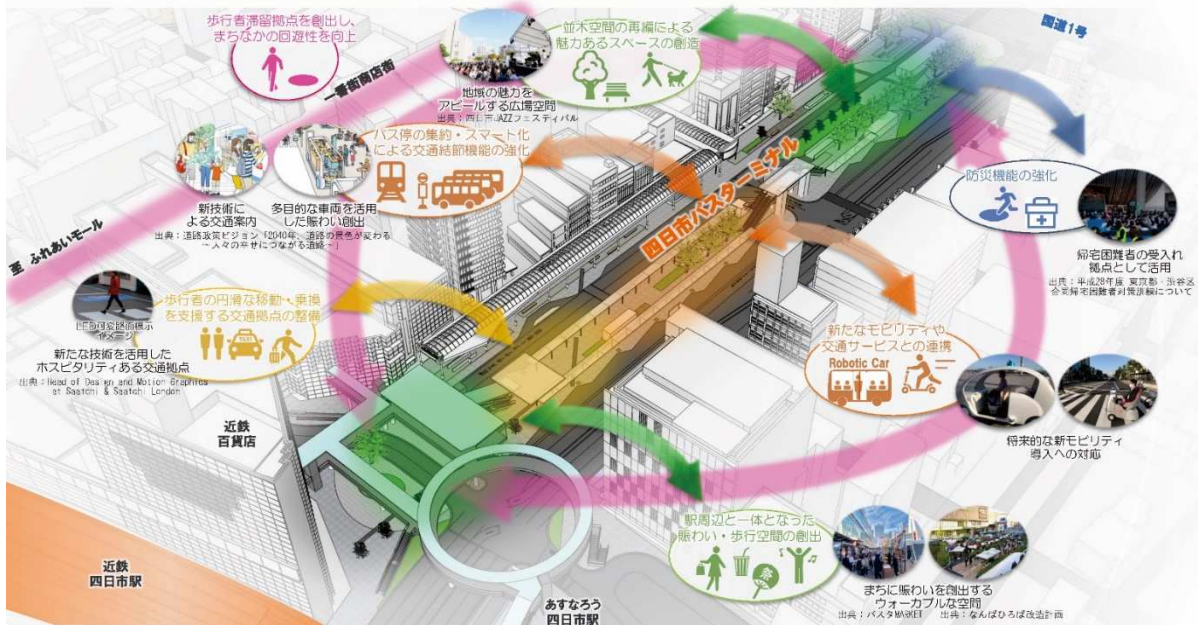


要望書

近鉄四日市駅周辺の交通結節点整備について



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません

令和5年7月

四日市市

平素は、四日市市の政策にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

四日市市は、東西交通の要衝に位置し、古くから東海道の宿場町、港町として栄え、近年では、臨海部の産業集積に加え、内陸部に世界最先端の半導体工場が立地するなど、我が国有数の産業都市となりました。

国土交通省におかれましては、幹線道路をはじめとする交通ネットワークの構築にご尽力されており、本市の周辺においても、平成31年3月に新名神高速道路を全線開通し、東海環状自動車道についても令和8年の全線開通見通しを公表いただいております。

このような中、国土交通省の「バスタプロジェクト」のひとつである、『国道1号近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業』において、令和5年度から工事着手予定とされるなど、本市の交通機能強化にご尽力いただいていることに大変感謝しております。

現在の近鉄四日市駅は、鉄道、バスともに県内最大の乗降客数を有する交通結節点となっており、「バスタ四日市」の着手を受け、隣接地ではホテルやオフィスの立地といった民間投資が相次ぐなど、地域の機運も大きく盛り上がっております。

市では、「バスタ四日市」の効果を最大限に発揮させることができるよう、鉄道駅とバスターミナルを直結するペDESTリアンデッキの設置や中央通りの歩行者中心の空間への再編などからなる中央通り再編事業を進めており、本年5月には、「バスタ四日市」を含めた中央通りの将来イメージを「ニワミチよっかいち」中央通り再編基本計画としてとりまとめたところです。

つきましては、「バスタ四日市」の実現に向けて次の事項を強く要望します。

- 「駅周辺と一体となった賑わい・歩行空間の創出」に向けて、「ニワミチよっかいち」中央通り再編基本計画に配慮いただき、「バスタ四日市」の早期実現に向けて、近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業の推進をお願いします。
- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むようお願いいたします。
- 資材価格が高騰する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、国・地方を合わせた道路関係予算総額の満額確保を図るようお願いいたします。

令和 5年 7月

四日市市長 森 智広

国・市の連携のもと、中央通り・国道1号と一体となった新たなバスターミナルを整備
まちづくりと連携し、モーダルコネクト（交通結節機能）を強化

バス停の集約・スマート化
による交通結節機能の強化

- 乗り場の集約化による公共交通の利用促進
- 北勢地域の一大広域交通拠点化
- 将来的な新モビリティ乗り入れ
- デジタル化によるスマートバスタの構築

歩行者の円滑な移動・乗換
を支援する交通拠点の整備

- シームレスな乗換の実現
- バリアフリーな交通拠点の整備
- 分かりやすい案内の充実
- 運行効率に配慮したバス停配置
- 天候等に左右されない快適な待合空間

並木空間の再編による
魅力あるスペースの創造

- シビックプライドを醸成する絵になる景観
- 歩行者優先の回遊・滞留空間の確保
- 市民活動のフィールドとなる空間の確保



駅周辺と一体となった
賑わい・歩行空間の創出

- 玄関口として高質で魅力的な都心空間
- 「歩く」を支える周辺の既存施設との接続性
- 楽しい・居心地の良い待合空間の実現
- 総合インフォメーション機能の充実
- 空間の高次利用による賑わいの創出

防災機能の強化

- 帰宅困難者の受け入れ拠点として活用
- 防災物資の備蓄機能
- 災害発生時の効果的な情報提供機能

新たなモビリティや
交通サービスとの連携

- 将来的な新モビリティ導入への対応
- MaaS等を活用した市内の回遊性向上ならびに公共交通の利便性向上
- ICTなどを用いた高度なサービスの提供

近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画【概要版】